



## 2019年度 関西独自消費材の放射能検査結果

### ▶ 関西独自材の放射能測定結果

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
ハケタ会	りんご(ふじ)	長野県	11月8日	連合会	ND	ND	ND/6.0
ウィンナークラブ	豚肉	徳島県	11月14日	連合会	ND/0.9	ND/1.0	ND/1.9
白州森と水の里センター	大根	山梨県	11月15日	連合会	ND	ND	ND/6.0
四万十きのこ会	原木生しいたけ	高知県	11月21日	連合会	ND	ND	ND/6.0

【検査結果の見方】 単位：Bq/kg 「検出値/検出下限値」で示します

半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。

検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

※13年4月から生活クラブ飯能DC検査室に導入した5号機はセシウム137とセシウム134の合計値で算出することにより感度を高めています。そのため、連合会の5号機による検査ではそれぞれの数値は表示されません。